

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 二級河川 黒瀬川水系 黒瀬川外 災害実施設計書作成に伴う業務委託

事業名または工事名

調査目的及び調査対象 道路 掘削・掘削のり面

ボーリング名	No. 602		調査位置	呉市蒲刈町大浦（大浦トンネル東側坑口上）			北緯	34° 10' 37.76"			
発注機関	広島県 西部建設事務所 呉支所				調査期間	令和01年05月08日～令和01年05月09日			東経	132° 45' 48.80"	
調査業者名					主任技師	現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者			
孔口標高	T.P. 34.88 m		方位			地盤勾配			使用機種	試錐機 D1-B(東邦地下)	
総削孔長	6.85 m		角度			エンジン	NFD-13(ヤンマー)		ポンプ	SP-40B(YBM)	

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験	N値	深度 (m)	100mmの打撃回数			50回の貫入量	自沈時の貫入量	試験番号	採取方法	室内試験	削孔月日	
													0	100	200							
1				砂礫		褐	密		表層を覆う崖錐堆積物。粗砂主体の混合砂で、混入する礫はφ30mm程度の角～亜角礫主体である。最大礫径50mm程度。マトリックスの締まり具合は概ね良好である。		46.0	1.15	12	16	18	46						
2	32.38	2.50								→	75.0	1.45	16	34	50	200						
3	31.38	3.50		風化流紋岩		青			コア長L=10cm内外の棒状コアで採取されるも、亀裂が交錯し、容易に割れる。全体に亀裂沿いの土砂挟在が顕著である。 CL級、軟岩		∞	3.00	貫入不能			50	0				5/8	
4	31.08	3.80		強風化流紋岩		褐			破砕質で礫状コアを呈する。 III級、軟岩		∞	4.00	貫入不能			50	0					
5				風化流紋岩		青			5cm程度の岩片・礫状～L=10cm程度の短棒状コアで採取される。岩質は脆い。 一部亀裂が交錯し、破砕質である。 CL級、軟岩		∞	5.00	貫入不能			50	0					
6	29.08	5.80		強風化流紋岩		褐	極密		土砂状（礫混り砂）コアを呈する。 III級、軟岩		187.5	6.00	50			80						
7	28.80	6.08		風化流紋岩		青			コア長L=10cm以上で採取される。岩質はやや良好になるも脆い。 CL級（一部CM）、軟岩		∞	7.00	貫入不能			50	0				5/9	
	27.88	7.00									∞	7.00	貫入不能			50	0					